

福田氏の功績たたえる

祝賀会 23年度交通文化賞受賞

八戸

学術研究などを通じて国
の交通文化の向上に貢献し
たとして、2023年度交
通文化賞を受賞した福田弥
夫氏(66)の祝賀会が7日、
八戸市の八戸パークホテル
で開かれ、出席者約200
人が功績をたたえるとも
に、さらなる活躍を願った。

福田氏は八戸市出身。八
戸大、日本大などで教授を
務めた後、日本大危機管理

学部の学部長に就任。自動
車損害賠償保障制度の被害
者救済の充実などに尽力し
た。今年3月に日本大を定
年退職し、4月からは八戸
学院地域連携研究センター
で教授を務めている。

祝賀会では、発起人代表
の橋本昭一氏が「日本を代
表する研究者が八戸で生ま
れ育ち、国に貢献し、交通
文化賞を受賞したことは八
戸にとって名誉なこと
だ」と称賛した。



祝賀会でお礼の言葉を述べる福田弥夫氏

滝沢求参院議員、熊谷雄
一市長、武輪俊彦八戸商工
会議所会頭、田口豊實八戸
高校同窓会長が祝辞に立っ
た。

市立長者中の合唱部で指
導を受けた竹内秀男氏から
のメッセージも受け取った

福田氏。あいさつで学生時
代や大学教員生活、八戸青
年会議所での活動などを振
り返り、「八戸で出会った
人や教育が私を育ててくれ
た。本当に感謝している」
とお礼の言葉を述べた。

(上條哲洋)